

地域から発信する 男女共同参画

千葉県男女共同参画地域推進員が令和4年度に実施した取組についてご紹介します。

東上総地域

茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

今年度は二つの事業に取り組みました。新たに加わった推進員も多く、改めて推進員全員の知識向上のため、一つ目の事業としてアンコンシャスバイアス研究所の杉本美晴さんによる研修会を実施しました。グループワークも交え、日常にある「思い込み」を再確認し、相手のサインを見逃さないことの重要性を学びました。二つ目は、ここ東上総地域に移住し、古民家シェアハウスや図書館運営をされている三星千絵さんによる講演会です。コロナ禍により2年ぶりの対面形式の中、心配もありましたが、大勢の方に御来場いただき、質疑応答も活発でした。



これからも誰もが「自分らしく」、そして地域テーマでもある「楽しく生き生きと」暮らせる社会を目指していきたいと思います。

茂原市：西野 真樹さん

東葛飾地域

松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市

地域テーマ：自分らしく樹つ ～勇気をもってチャレンジ～

東葛飾地域では、内閣府男女共同参画局の職員による講演と、「女性議員を増やすには～クオータ制とパリテ法を学ぶ～」と題して上智大学教授の三浦まり先生による講演会を実施しました。

まず、内閣府男女共同参画局職員による講演では、日本のジェンダーギャップ指数は116位であること、国会議員や地方首長に占める女性の割合は低いとの報告がありました。今後の女性議員の活躍に期待したいと思える内容でした。

次に、三浦まり先生から学んだことは、クオータ制とは女性をあえて増やし、環境の整備を推し進めることで男性にも多様性をもたらすものだという事、そして男女同数をとるパリテ法とともに、民主主義の本質を捉えたものであること、諸外国との格差があり、下から押し上げる力の必要性を感じました。そしてそれは、国民自ら変わることはなかろうかと思うのです。



野田市：梶山 美枝子さん

北総地域

成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、
神崎町、多古町、東庄町

地域テーマ：互いに認め合い、思いやりのある地域と家庭

学びと意見交換を行い地域に根差した活動に繋げることを目指して二つの事業を行いました。

一つ目では、「男女共同参画の基礎を学ぶ講演会」を行い、日本の現状と世界の動きや課題を知り、地域で何が必要とされているかを模索しました。

二つ目では、身近で実施可能なテーマを検討し、「男女共同参画の視点から見た防災講座」を開催し、講演を聴講した後、ワークショップにより具体的事例について話し合いを行うことで、より多様な人々の参画が地域での取組の質的向上になることを実感できました。

幅が広く奥深い課題のため当初は戸惑いましたが、地域推進員間のコミュニケーションを密にして一人ひとりの想いを話し合うことで新たな気づきが得られ、次第に目指すイメージが共有化されていく過程は参加して楽しく、また刺激的な場となりました。次年度に向けて前進するための基盤が整ったように思われます。

佐倉市：戸村 信夫さん



海匠・山武地域

銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、
芝山町、横芝光町

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

一つ目の事業は第10回目となる「男女共同参画だより」の発行です。

ジェンダーにとらわれず、社会で活躍している方々を紹介するのですが、ここでは字数制限のため内容をお伝えすることが残念ながらできません。

二つ目は、元サッカー選手の「宮間あや」さんの講演です。

「なでしこジャパン」の一員で、ロンドンオリンピックやワールドカップの主将として出場、いずれも準優勝しました。

主将としてどのように戦ったか、また苦労話などをお聞きして、とても感銘しました。

日本女子サッカー界においては無くてはならない人です。

これからも御尽力くださるよう願っています。

振り返りまして、私はSDGsに繋がるこうした男女共同参画事業の活動を、これからも推進していきたいと思っています。

銚子市：山本 政美さん



千葉・葛南地域

千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会へ！

今年度は二つの講演会を実施しました。一つ目は11月24日、地域推進員の役割である地域における女性のロールモデルの発掘及びその情報発信に照らし、押田じゅんこさん講演会「あなたらしい自由な働き方 自由な生き方～無一文からのスタート～」という演題にて、自らの人生経験を通しての「より自分らしく生きる」という強い信念のもと崖っぷち、挫折、逆境を乗り越えてきた半生をお話しいただきました。

起業家として、またシングルマザーの一人として「女だから男だからで生きることをやめた... 人間として生きることには力を注ぐ。辛さをチャレンジに変える。やりだしたら止めない。」という数々の言葉に不屈の精神を読み取ることができ、感動しました。

今も前向きに人生を歩む押田じゅんこさんを目の前にして、たくさんの女性のロールモデルをこれからも地域推進員として発掘していこうと思いました。



二つ目は12月22日、千葉県男女共同参画課の職員による「千葉県の男女共同参画施策の推進について」の講義をいただきました。この後、講義も踏まえて田頭リーダーが講師をつとめ、勉強会（ワークショップ）を出席者全員で実施しました。 千葉市：神田 太介さん

南房総地域

館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、鋸南町

地域テーマ：人として 私らしく あなたらしく ～認め合いと思いやり～

本年度の寸劇事業は、鋸南町立鋸南中学校で実施しました。全校生徒120名の参加をいただき、「家事の役割分担」「進路について」など4つのシーンで行い、サプライズで、男女一人ずつ先生にも出演していただきました。先生の出演はインパクトがあり、より生徒の記憶に残ったことと思います。3年生の多くは男女共同参画という言葉を知っていましたが、今回初めて聞く1・2年生にも少しでも理解してもらえたのではないかと思います。



もう一つの事業は、地域オリジナルポスターの作成です。「多様性」と「アンコンシャス・バイアス」をテーマに、2種類のポスターを作りました。今後様々な場面で活用していきます。 袖ヶ浦市：安田 紀美子さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？

男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高める必要があります。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。（任期は2年）

地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の配布などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。